

# 委員会 審査報告

委員長報告の一部を掲載しています

## 総務

龍ヶ崎市会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例についてほか、議案5件について審査しました。

**工事請負契約（龍ヶ崎市防災情報伝達システム整備事業）**について「プロポータル方式で業者を決定したということですが、システム面で優れていた点について伺います」との質疑に対し、「現在のアナログ防災行政無線では、市内に139局の屋外拡声子局を設置していますが、高性能スピーカーを混ぜることで難聴地区に改善を加えたい。114局まで削減することができず。また、放送をすると同時に、メール配信サービス、ホームページ、SNS等を一括して情報発信することができません。また、現在は職員の声で放送していますが、自然の声に近いコンピュータの音声合声で放送ができません。さらに、防災アプリや個別受信機の導入により、スマートフォンや個別受信機で放送を聞くこともできます」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

## 文教福祉

龍ヶ崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてほか、議案10件について審査しました。

**龍ヶ崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例**について「他の自治体では副食費を無償化しているところもありますが、当市の考え方について伺います」との質疑に対し、「他の自治体では、市独自で副食費を無償化しているという事例は確かにありますが、費用負担の側面、あるいは、在宅においても食事をとるには自己負担が生じるということを考えますと、国が示しているように、副食費については自己負担を求めていることが適切ではないかと思っております」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。



## 環境生活

龍ヶ崎市森林環境譲与税基金条例についてほか、議案8件、請願1件について審査しました。

**選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書に関する請願書**について「日本だけが夫婦同姓を義務づけられ、枠にはめられています。女性が働きやすい環境を作り、また、仕事で不利益が生じ悩んでいる方がたくさんいることを考えたときに、夫婦別姓を選択できることは必要ではないかと感じました。家庭のかたちの多様化が進み、男女ともに働いていく中で、選択肢が一つでないことは大きなことだと思いますので、この請願には賛成します」との意見や、「男女雇用機会均等法が施行され、女性の社会進出の現状や社会の様々な状況を考えますと、選択的夫婦別姓は一つの選択肢であると思いますので、賛成します。夫婦でしっかり話し合って選択していただきたいと思えます」との意見があり、採決の結果、全員賛成で採択とすることに決しました。

## 決算特別

平成30年度各会計歳入歳出決算の9議案について審査しました。

各決算議案について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計、工業団地拡張事業特別会計の5議案については、いずれも賛成多数で認定しました。

また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、介護サービス事業特別会計の4議案については、全員異議なく認定しました。

